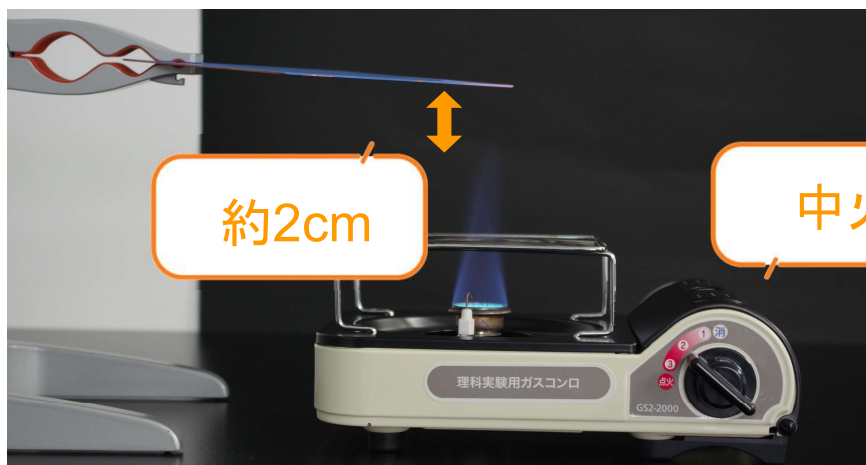


「金属のあたたまり方」実験の注意

実験のコツ

示温シールを利用した金属のあたたまり方の実験方法とコツ



- 加熱する時は、炎の先端から2cm程度離します。
- 火力は中火程度で実験をします。



- 半分くらい色が変わったら火を止めます。
※火を止めても端まで熱が伝わっていく様子は観察できます。

注意!

- 炎に近づけすぎると、炎が回り込み変色面を焦がしてしまいます。
- 強火にしすぎたり、加熱しすぎないようにしましょう。
- 加熱しすぎると、変色しなくなります。
- 実験をするときは、必ず安全メガネを装着しましょう。
- 加熱した銅板や、銅棒は十分冷ましてから片づけましょう。
- 実験の際は換気を十分に行いましょう。

MOVIE



理振チャンネル



理科教育を支援する

公益社団法人 **日本理科教育振興協会**

TEL. 03-3294-0715 ホームページ <http://www.japse.or.jp>